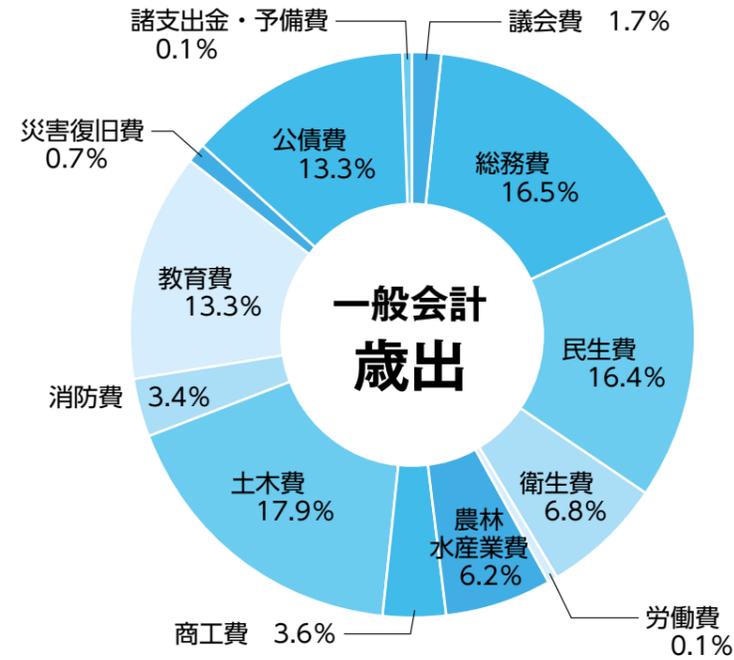


令和3年度一般会計の主な事業

(単位：千円)

<b>■ 総務費</b>	<b>634,954</b>
ふるさと納税推進事業	57,486
村営バス運行事業	48,116
地域活性化推進事業	12,190
広域行政の推進事業	9,937
移住支援事業	1,000
<b>■ 民生費</b>	<b>631,711</b>
障害福祉事業	130,648
児童福祉施設費	130,619
老人福祉事業	85,069
児童手当	40,050
<b>■ 衛生費</b>	<b>263,162</b>
へき地診療所運営費繰出金	72,004
広域行政の推進事業	47,477
ごみ収集事業	13,063
<b>■ 農林水産業費</b>	<b>236,852</b>
中山間地域等直接支払交付金事業	46,896
農地整備事業	33,480
多面的機能支払交付金事業	25,860
生産物直売所解体事業	11,000
棚田サミット実行委員会負担金	9,000
山間地域等農業機械導入支援事業	6,000
<b>■ 商工費</b>	<b>138,417</b>
地域活性化促進事業	42,478
観光振興事業	29,196
カルデラ温泉館改修事業	18,500
<b>■ 土木費</b>	<b>687,567</b>
村道合海大坪線道路改良事業	152,500
村道除排雪対策事業	131,500
道路維持事業	116,086
除雪車購入事業	55,000
橋梁長寿命化対策事業	37,000
<b>■ 消防費</b>	<b>131,003</b>
広域行政の推進事業	65,947
消防施設整備費	31,609
消火栓設置及び更新事業	15,750
消防ポンプ積載車購入事業	12,460
<b>■ 教育費</b>	<b>512,902</b>
大蔵中学校長寿命化改修事業	181,000
大蔵小・中学校管理運営事業	101,572
スクールバス運行管理事業	49,496
生涯学習センター管理運営事業	14,319
おおくら未来塾事業	4,200
<b>■ 災害復旧費</b>	<b>27,589</b>
公共土木施設災害復旧事業	23,749
農林水産業施設災害復旧事業	3,840



村民1人あたりの予算額  
約1,241,935円

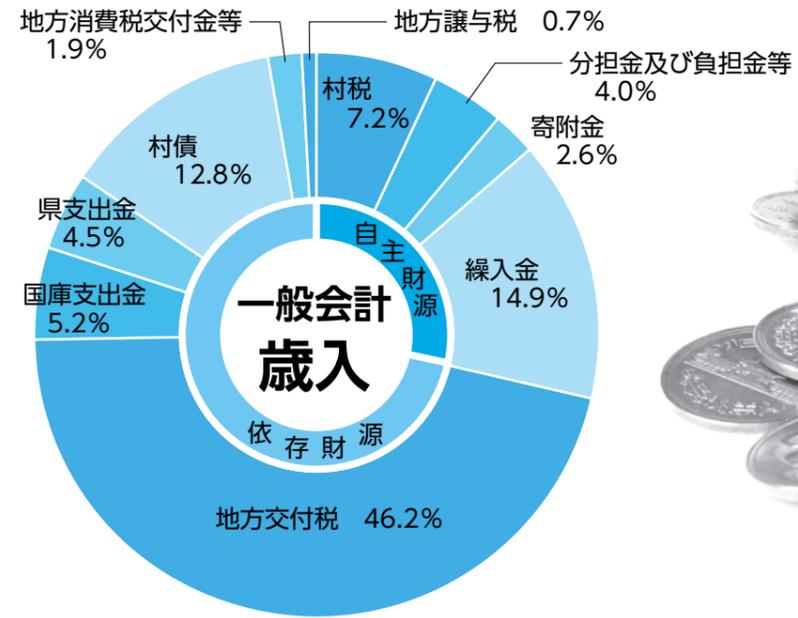
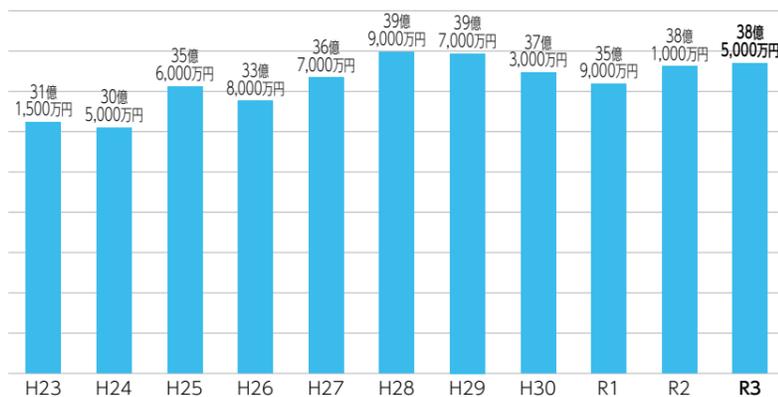
(令和3年3月1日現在 人口：3,100人)

場合、その特定の歳入をもつて特定の歳出に充てるために設置される会計で、村には7つの特別会計があります。

特定環境保全公共下水道事業特別会計では、令和2年7月豪雨災害により浸水した肘折下水処理場の災害対策として耐水化事業を令和3年度から予定しています。へき地診療所特別会計では、内視鏡ビデオスコープシステム装置の更新を予定しています。特別会計予算の合計は前年度比1億3千750万円(8.9%)の減となりました。

今後とも「最小の経費で最大の効果を挙げる」という地方自治の本旨にのっとり、健全な財政運営に努めていきます。

一般会計の当初予算額の推移



令和3年度 一般会計当初予算

(前年度比 4,000万円の増)

**38億5,000万円**

**一般会計の概要**

令和3年度一般会計の当初予算総額は38億5千万円で、前年度当初予算に比べ4千万円、率にして1%の増となっています。

歳入は、地方交付税や村債、国・県支出金の割合が非常に大きくなっており、国の地方財政対策の動向次第で村の財政運営が大きく左右されてしまう可能性があります。課税客体の極めて少ない本村では、村税などの自主財源確保に努めています。

歳出は、土木費が全体の17.9%を占め、続いて総務費16.5%、民生費16.4%、教育費と公債費が13.3%となっています。土木費の主な事業としては、村道合海大坪線道路改良事業、橋梁長寿命化対策事業などが挙げられます。また、教育費において令和2年度から2か年で大蔵中学校長寿命化改修事業を実施しています。

**特別会計の概要**

特別会計は特定の事業を行

令和3年度特別会計予算額

会計名	本年度	前年度	増減率(%)
国民健康保険特別会計	3億8,400万円	3億9,760万円	△ 3.4
簡易水道事業特別会計	1億2,340万円	2億1,720万円	△ 43.2
特定環境保全公共下水道事業特別会計	1億6,510万円	1億6,410万円	0.6
へき地診療所特別会計	2億3,120万円	2億2,580万円	2.4
介護保険特別会計	4億3,730万円	4億6,650万円	△ 6.3
浄化槽整備事業特別会計	2,530万円	3,240万円	△ 21.9
後期高齢者医療特別会計	3,770万円	3,790万円	△ 0.5